



豊田市立根川小学校

令和6年度  
第9号  
11月吉日発行

# 煌く子

校訓「ゆたかに やさしく たくましく」

文責：校長

～一人一人を大切にし、笑顔あふれる学校をめざして～



## みんなで楽しんだ親子学級



11月12日（火）に、PTA主催の親子学級を行いました。今年度は、「親子のふれあい」「地域の文化を学ぶ」をテーマに、親子のコミュニケーションをはかり、絆を深めることを目的に「朝日丘音頭」の練習会を行いました。地域講師の都築恵子さんを招き、都築さん考案の「サザエさん」も楽しく踊ることができました。多くの保護者の皆様にご参加いただきました。「あさひがおか～」の掛け声もあって活気があり、笑顔で楽しい親子学級になりました。

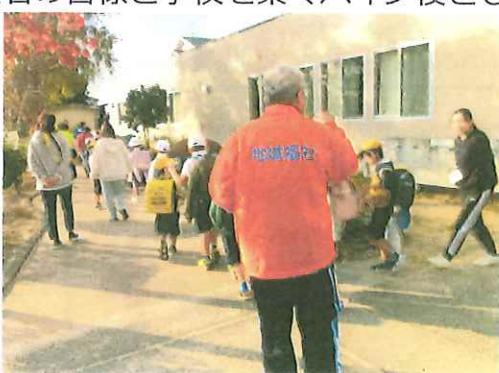


PTA会長の佐野様からは、親子学級参加への感謝と、PTA活動への参加・ご協力についてのお話がありました。

PTAの活動は、①子どもたちの安全にかかる事と、②親子が交流できる楽しいことに絞って活動をしていると話をされました。会議については内容を精選し、全体ではこれまでに4回しか会議を行っていません。また、会議への参加の仕方もオ

ンラインで参加するなど、少しでも負担をなくすよう改善をしてきました。内容・活動のスリム化をし、負担を減らすとともに、保護者の皆様と学校を繋ぐパイプ役として、今後も子どもたちのために活動をするために、多くの皆様にご協力いただきたいとのことでした。

校長からは、「ちょボラ」（ちょこっとボランティア：隙間時間を使った子どもたちの登下校の見守りや付き添い）と、「学校ソーター」への参加のお願いをしました。子どもたちの安全を守ったり、活動の助けになったりします。その上、普段のお子さんの様子を見ることができます。ぜひ、ご協力ください。



PTAの皆様と民生員の皆様による付き添い下校の様子

# ユニファイド・スクール

豊田市では知的障がいの有無に関わらず、スポーツを楽しむとともに、相互理解を深めるため、スペシャルオリンピックス日本と連携し、「ユニファイドスクール」を行っています。その一環として4年生～6年生がフロアボール（室内ホッケー）を授業に取り入れています。みんなが楽しめるようルールを考えたり、下級生にその意義を教えたりする活動をしていきます。11月12日（火）には、元プロスケーターの小塚崇彦さんはじめ3人が推進のために講演に来てくださいました。



## SNSの利用について

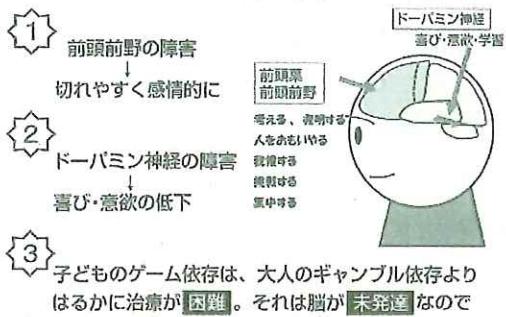
オーストラリアでは、16歳未満の子どもたちのSNSの利用を禁止する法案を提出する予定だと発表しました。米のフロリダ州は14歳未満のSNS利用を完全禁止とする法案を成立させました。フランスでは3歳未満の子どもへのスマートフォン利用を禁止し、絵本や歌などのアナログメディアに触れさせることを進めています。中国でも青少年保護法で、18歳未満の子どもがオンラインゲームを利用できるのは1日1時間以内、週末は3時間以内で、保護者の同意が必要となっています。

スマートフォンは、コミュニケーションツールや情報収集、学習などに役立ち、メリットもたくさんあります。その一方で、健康被害（睡眠障害・視力低下など）ネット依存、いじめ、モラルの低下、不登校との関係などデメリットも指摘されています。

メリットよりも多くのデメリットが存在します。

保護者の皆様は、「利用時間・時刻」を制限することが大切です。使用場所を居間に限ったり、コミュニケーションをはかったりなど、お子様が正しくスマートフォン（SNS）を利用し、豊かな生活を送ることができるようサポートしていきましょう。

### お試し・常習・そして依存へ スマホ・ゲームによる脳の変化



子どもの成長に対するメディア（スマホ・ゲーム）の危険性＝ドーバミン神経と前頭葉の荒廃

軽度だと⇒集中力・対人能力・意欲の低下

情緒的不安定

愛着障害（スマホ子守りの弊害）（発達障害に類似）

中程度だと⇒「引きこもり症候群」？

不登校・ニート・就労困難・うつ・新型うつ・適応障害など

最悪の場合⇒薬物依存と同レベルの脳の破壊  
ネット迷路に脳を立て、家族を殺害

4日間連続してゲームに熱中し肺梗塞で死亡

### 心配な「デジタルネイティブ」の将来

#### 4ない人間

1. 考えない
2. 我慢できない
3. がんばれない
4. 思いやれない

考えない →すぐに検索してしまう  
数学の問題や、俳句を検索したりする  
我慢できない→前頭前野の障害 感情を抑えられない  
すぐにリセットしたくなる  
がんばれない→ドーバミン神経の障害（機能低下）  
好きなこと、やりたいことがなく、がんばれない  
思いやれない→前頭前野の障害 人の気持ちがわからない



# 煌く子

校訓「ゆたかに やさしく たくましく」

文責：校長

～一人一人を大切にし、笑顔あふれる学校をめざして～



## みんなで楽しんだ親子学級

11月12日（火）に、PTA主催の親子学級を行いました。今年度は、「親子のふれあい」「地域の文化を学ぶ」をテーマに、親子のコミュニケーションをはかり、絆を深めることを目的に「朝日丘音頭」の練習会を行いました。地域講師の都築恵子さんを招き、都築さん考案の「サザエさん」も楽しく踊ることができました。多くの保護者の皆様にご参加いただきました。「あさひがおか～」の掛け声もあって活気があり、笑顔で楽しい親子学級になりました。



PTA会長の佐野様からは、親子学級参加への感謝と、PTA活動への参加・ご協力についてのお話がありました。

PTAの活動は、①子どもたちの安全にかかわる事と、②親子が交流できる楽しいことに絞って活動をしていると話をされました。会議については内容を精選し、全体ではこれまでに4回しか会議を行っていません。また、会議への参加の仕方もオンラインで参加するなど、少しでも負担をなくすよう改善をしてきました。内容・活動のスリム化をし、負担を減らすとともに、保護者の皆様と学校を繋ぐパイプ役として、今後も子どもたちのために活動をするために、多くの皆様にご協力いただきたいとのことでした。

校長からは、「ちょボラ」（ちょこっとボランティア：隙間時間を使った子どもたちの登下校の見守りや付き添い）と、「学校サポーター」への参加のお願いをしました。子どもたちの安全を守ったり、活動の助けになったりします。その上、普段のお子さんの様子を見ることができます。ぜひ、ご協力ください。



PTAの皆様と民生員の皆様による付き添い下校の様子

# ユニファイド スクール

豊田市では知的障がいの有無に関わらず、スポーツを楽しむとともに、相互理解を深めるため、スペシャルオリンピックス日本と連携し、「ユニファイドスクール」を行っています。その一環として4年生～6年生がフロアボール（室内ホッケー）を授業に取り入れています。みんなが楽しめるようルールを考えたり、下級生にその意義を教えたりする活動をしていきます。11月12日（火）には、元プロスケーターの小塚崇彦さんはじめ3人が推進のために講演に来てくださいました。



## SNSの利用について

オーストラリアでは、16歳未満の子どもたちのSNSの利用を禁止する法案を提出する予定だと発表しました。米のフロリダ州は14歳未満のSNS利用を完全禁止とする法案を成立させました。フランスでは3歳未満の子どもへのスマートフォン利用を禁止し、絵本や歌などのアナログメディアに触れさせることを進めています。中国でも青少年保護法で、18歳未満の子どもがオンラインゲームを利用できるのは1日1時間以内、週末は3時間以内で、保護者の同意が必要となっています。

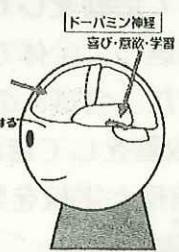
スマートフォンは、コミュニケーションツールや情報収集、学習などに役立ち、メリットもたくさんあります。その一方で、健康被害（睡眠障害・視力低下など）ネット依存、いじめ、モラルの低下、不登校との関係などデメリットも指摘されています。

メリットよりも多くのデメリットが存在します。

保護者の皆様は、「利用時間・時刻」を制限することが大切です。使用場所を居間に限ったり、コミュニケーションをはかったりなど、お子様が正しくスマートフォン（SNS）を利用し、豊かな生活を送ることができるようサポートしていきましょう。

### お試し・常習・そして依存へ スマホ・ゲームによる脳の変化

- ① 前頭前野の障害  
↓  
切れやすく感情的に
- ② ドーバミン神経の障害  
↓  
喜び・意欲の低下



③ 子どものゲーム依存は、大人のギャンブル依存より  
はるかに治療が困難。それは脳が未発達なので

### 子どもの成長に対するメディア（スマホ・ゲーム）の 危険性＝ドーバミン神経と前頭葉の荒廃

軽度だと ⇒ 集中力・対人能力・意欲の低下

情緒的不安定

愛着障害（スマホ子守りの弊害）（発達障害に類似）

中程度だと ⇒ 「引きこもり症候群」？

不登校・ニート・就労困難・うつ・新型うつ・適応障害など

最悪の場合 ⇒ 薬物依存と同レベルの脳の破壊

ネット迷醉に脳を立て、家族を殺害

4日間連続してゲームに熱中し肺梗塞で死亡



### 心配な「デジタルネイティブ」の将来

#### 4ない人間

1. 考えない
2. 我慢できない
3. がんばれない
4. 思いやれない

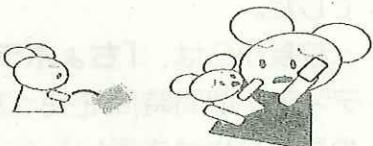
考えない → すぐに検索してしまう

数学の問題や、俳句を検索したりする

我慢できない → 前頭前野の障害 感情を抑えられない  
すぐにリセットしたくなる

がんばれない → ドーバミン神経の障害（機能低下）  
好きなこと、やりたいことがなく、がんばれない

思いやれない → 前頭前野の障害 人の気持ちがわからない



# 防犯あいち

発行所：(公社)愛知県防犯協会連合会  
名古屋市昭和区円上町26番15号  
(愛知県高辻センター 2階) (052) 871-2110



愛知県の花「かきつばた」

回覧



防犯あいちシンボルマーク

## 年末の安全なまちづくり県民運動 ～年の瀬の安全をめざして～

## 運動の重点

- 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- 侵入盗の被害防止
- 自動車盗の被害防止

記録的な猛暑、オリンピックやパラリンピックでの日本選手の活躍、アメリカ大リーグでの大谷翔平選手の歴史的な記録更新など「あつさ」を感じることが多かった令和6年もいよいよ年末を迎えました。

愛知県内では、刑法犯認知件数が令和3年に戦後最少を記録して以降、増加傾向にあり厳しい情勢が続いている。

多くの県民の皆さんが希望している「明るく輝かしい新年」を迎えるためにも、改めて一人一人が「防犯」というものに目を向け、関心を持っていただき、それぞれの立場で防犯行動・安全行動を実践することが必要と思われます。

こうした中、安全で住みよい地域社会を実現するため

**愛知県、愛知県警察、愛知県防犯協会連合会**は、

**12月11日(水)から12月20日(金)までの10日間**

犯罪にあわない・犯罪を起こさせない・犯罪を見逃さない(3N[ない])をスローガンに  
**「年末の安全なまちづくり県民運動」**を実施します。



### 10月16日、「2024年度 安全なまちづくり愛知県民大会」が開催されました!

10月16日(水)にNiterra日本特殊陶業市民会館フォレストホールにおいて「2024年度安全なまちづくり愛知県民大会」が開催され、永年、防犯活動や暴力追放運動に尽力された方々への表彰の伝達や披露が行われました。

大会の第一部では表彰式等の後、東海テレビアナウンサーの篠田愛純さんによる大会宣言に続いて参加者全員で「犯罪をなくそう」「暴力を追放しよう」と唱和して大会を大いに盛り上げました。

また、第二部では愛知県警察音楽隊による演奏と防犯広報が行われ、参加者の防犯意識高揚が図られました。



### 警察庁長官・全国防犯協会連合会長連名表彰【敬称略】

#### ☆防犯栄誉金章 5名

浅井 正(北) 箕浦 憲二(天白) 松井 恵津子(瀬戸)  
中山 亮(小牧) 大澤 栄一(稻沢)

#### ☆防犯功労団体 1団体

東桜学区防犯連合会(東)

#### ☆防犯栄誉銀章 10名

一色 孝夫(千種) 大羽 準夫(南) 伊藤 勉(瀬戸) 倉地 延好(犬山扶桑) 柴田 隆史(稻沢)  
大地 健興(常滑) 稲垣 勝信(刈谷) 坂巻 邦彦(新城) 伊藤 広武(蒲郡) 加藤 昌高(田原)

## 令和6年9月末の犯罪発生状況について

本年9月末の愛知県内における刑法犯総数は37,758件(+8.9%)で、依然として増加傾向にあります。自動車盗や自転車盗が大幅に増加しているほか、侵入盗は認知件数は減少しているものの、手口的に見るとパール等を使用して出入口を破壊するなど荒っぽい手口による犯行が目立っています。

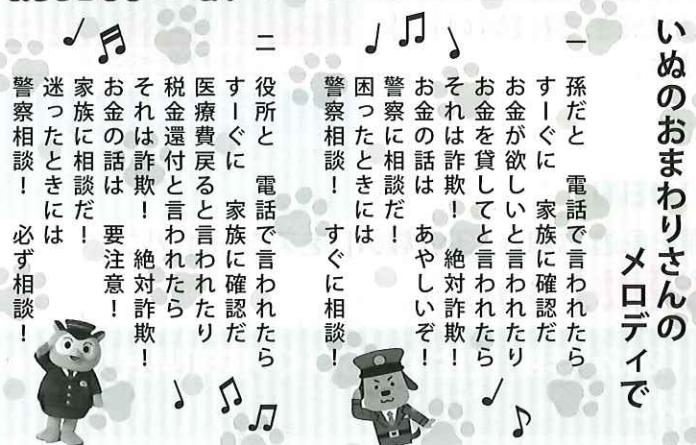
	刑法犯総数	侵入盗	住宅対象侵入盗	事務所荒し	出店荒し	自動車盗
認知件数(件)	37,758	2,030	947	152	290	667
増減(件)	+3,072	-273	-13	-5	-113	+161
増減比	+8.9%	-11.9%	-1.4%	-3.2%	-28.0%	+31.8%
	自転車盗	万引き	特殊詐欺			SNS型(※8月末暫定値) 投資詐欺・ロマンス詐欺
認知件数(件)	9,118	4,792	認知件数(件)	1,094	被害額	約30億1,238万円
増減(件)	+1,114	+271	増減(件)	+47	増減	+約8億7,863万円
増減比	+13.9%	+6.0%	増減比	+4.5%	増減比	+41.2%
			1件当たりの被害額			約1,255万円

※本統計資料の数値は暫定値   ※増減・増減比は昨年同期比   ※住宅対象侵入盗～空き巣、忍込み、居空きの合計

※特殊詐欺の被害額はキャッシュカード手渡し型被害による事後引き出し額を含む。千円以下は切り捨て

### 防犯替え歌

稲沢警察署生活安全課 森さん作成



### 寄附金等の贈呈



8月16日、有限会社アイケイ(河村邦彦代表取締役:写真左側)様から、安全・安心の地域社会実現のための活動資金として、寄附金の贈呈を受けました。

### 防犯四方山話 ~防犯対策は街全体で!~

空き巣や忍込みといった住宅を対象とした侵入盗が多発傾向にあります。

これらの被害を防ぐためには「防犯カメラ」や「センサーライト」、「補助錠」や「警報器」などの設置が有効です。

一人暮らしのAさんは、窓や勝手口に「マグネットセンサー」という警報器(窓や扉が不正に開けられた場合に警報音が鳴る装置)を設置しました。

その際、お隣に「警報器を設置したこと」を伝え、更に「警報器が鳴ったら家の確認と警察への通報」をお願いしました。

これでお互いの見守りができます。

一つの家庭だけが防犯対策を講じるより、それぞれの家庭がそれぞれの家庭に合った防犯対策を講じ、更にお互いが声を掛け合い、お互いが見守り合うということが大切です。

自分の家だけでなく、自分達が生活している街全体で防犯対策に取り組むことが大切です。

街全体でドロボウが入り込みにくい環境作りに取り組みましょう!





## 各地区防犯協会の活動だより



豊田・みよし特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施して、来店客の防犯意識高揚を図りました。



瀬戸防犯協会連合会では、瀬戸警察署員と西陵小学校防犯少年団員が合同防犯パトロールを行い、防犯少年団員がパトカーの車載マイクで各種防犯広報を実施して地域住民の防犯意識高揚を図りました。



稻沢防犯協会連合会では、防犯活動専門チーム「のぞみ」の協力を得て防犯連絡所班長、安全なまちづくり推進指導員を対象に特殊詐欺の被害防止教室を実施して、参加者の防犯意識高揚を図ると共に管内住民への被害防止広報啓発活動への協力を呼び掛けました。



守山旭防犯連合会では、一日警察署長に委嘱された阿武松(おうのまつ)部屋の阿武剋(おうのかつ)関と共に管内の保育園において体験型の防犯教室を実施して園児達の防犯意識高揚を図りました。



岡崎額田防犯団体連絡協議会では、「FCマルヤス岡崎」の選手、安全なまちづくり推進指導員等と共にイオンタウン岡崎美合店において各種犯罪被害防止の広報啓発活動を実施して来店客の防犯意識高揚を図りました。



中村区連合防犯協議会は、中村警察署や関係団体との連携により再結成された「諏訪学区青色防犯パトロール隊」の出発式を開催し、児童の見守り活動を実施しました。

## 特殊詐欺被害防止の虎の巻 その4 ～警察官をかたる特殊詐欺が多発!～

警察官が

LINEで警察手帳や逮捕状などの捜査書類を見せたり、  
LINEを連絡方法として使うことは、

**絶・対・に・あ・り・ま・せ・ん!**

※少しでも不安に感じたら警察署にご相談ください。

覚えておいてください!

**「警察」+「LINE」=詐欺**

そして、家族やお友達にも教えてあげてください!



# エコな人はど<sup>トク</sup>する情報誌

# エコライフ俱楽部通信

No.14

2024年10月



とよたエコライフ俱楽部は、市民・事業者・行政の連携のもと、市民の皆さん一人ひとりに環境に配慮した行動を促すとともに、より多くの市民の参加を得て、持続可能な社会の構築に寄与することを目的とした組織です。



とよたエコライフ俱楽部は、4月27日～29日にとよたガーデニングフェスタ2024に出展しました。カバン型コンポストの申請受付のほか、緑のリサイクルセンターで作っている堆肥「ecoグリーン」の配布もながら、自分の生ごみからできた堆肥でガーデニングできる楽しさをお伝えしました。当日は、100人を超えるみなさんに楽しくごみ減量につなげる取組の啓発ができました。カバン型コンポストの申請はまだまだ受け付けけていますので、まだ申請していない方はぜひ申請してくださいね。

詳細は裏面に！

## エコライフ俱楽部 活動紹介

### かんたん! リメイク傘袋を作って使おう♪

とよたエコライフ俱楽部では、雨の日に使われた使い捨て傘袋や、ストローなどの1度だけ使って廃棄されるプラスチック製品、ワンウェイプラスチックの減量に取り組んでいます。

プラスチックのごみが環境に悪影響を及ぼしています。海に流れてしまったマイクロプラスチックは、海に住む生き物の命をおびやかしていて、その魚を食べる人間にとっても大問題です。

市内のスーパーさんの店頭をお借りし、買い物に来た方たちに「リメイク傘袋」の紹介をしました。「傘でできているの?」と驚かれたり、お気に入りだった傘の骨が折れてしまつて、泣く泣く捨てた方から「いいアイデアをありがとう」と言われたり、「ぜひ車で使いたい」「自分で作ってみたい」などの声がありました。

壊れた傘、不要になった傘、持ち主がいない傘をごみにせず、「マイ傘袋」にリメイクしてみませんか?とよたエコライフ俱楽部では出前講座のメニューの1つに「リメイク傘袋」があります。  
ぜひ申込みください。



### 畑、始めました。

生ごみを堆肥化する「カバン型コンポスト」でできた堆肥を使って畑を作り、サツマイモの苗を植えました!

場所は渡刈町にある環境学習施設の eco-T(エコット)入口前です。ぜひのぞいてみてください!

燃やすごみの約3割は生ごみです。生ごみを堆肥化することで、ごみ出しの回数も減ります。ファスナー付きのカバン型コンポストでは臭いも漏れ出ることなく、虫も発生しにくく、簡単、手軽にごみの減量ができます!

燃やすごみの減量は、ごみ焼却の際に出る二酸化炭素を減らすことにもつながり、脱炭素にも貢献できます。

生ごみが微生物によって分解されて消えるのを体験できるので、お子さんやご家族と一緒に楽しく取り組んでみませんか?



# とよたエコライフ俱楽部フェスタ2024開催!!

## スタンプラリー実施!!

＼ブースを回ると景品ゲット??／

日 に ち 令和6年11月16日(土)

場 所 メグリア本店 おまつり広場

時 間 午前10時～午後2時



詳しくは、とよたエコライフ俱楽部  
公式Instagramで



TOYOTAECOLIFECLUB

## カバン型コンポスト 無償貸与と生ごみ処理機器の購入補助

### カバン型コンポスト無料で使えます!



生ごみをそのまま入れると、分解されて消えちゃいます！水切り必要なし！油もOK！できた堆肥は畑やプランターで使うと、栄養満点♪

2個目のカバン型コンポストや、中身の基材購入も半額補助の対象です！

### 生ごみ処理機器 半額もらえます！



令和6年3月30日(土)以降に購入した生ごみ処理機器などの半額が補助されます！(上限3万円)

生ごみを乾燥させて臭いがなくなり、軽くなってごみ出しも楽になります！

詳しくはこちら



貸与



補助金

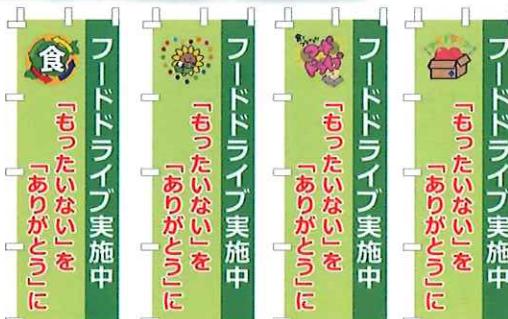
## フードドライブ用 のぼり旗あります

フードドライブを実施される事業者・団体に無料貸出しています！

### 「フードドライブ」とは？

家庭で余っている(消費しない)食品を持ち寄り、集まった食品を有効に活用する取組です。

とよたSDGsパートナーの藤岡南中学校2年生の皆さんと一緒にロゴマークを作成しました！



詳しくはこちら



●問合せ●

とよたエコライフ俱楽部事務局 (豊田市循環型社会推進課)

〒470-1202 愛知県豊田市渡刈町大明神39-3

TEL:0565-71-3001 FAX:0565-71-3000 Mail:junkan@city.toyota.aichi.jp

いーな♪  
子育てサロン+<sup>プラス</sup>



# クリスマス会

12月17日(火)  
10:00~11:30

サンタさんがやってくるよ！



手遊び

風船遊び

さんかく  
オーナメント  
つくり



講師

自主グループ どんぐりこうこう講師

写真はイメージです

会場 朝日丘交流館 21会議室

対象 未就学児とその保護者

定員 16組(先着)

参加費 無料

持ち物 飲み物(水筒)

申し込み 当日直接交流館へ



朝日丘交流館HP

\*講座中の様子を写真に撮らせていただきホームページなどに載る場合がございますので、差し障りのある方はお申し出ください。



公益財団法人

豊田市文化振興財団



【問合せ】朝日丘交流館 電話34-1561

Fax:34-1569 e-mail : ph-asahigaoka@city.toyota.aichi.jp

# いーな♪ 子育てサロン<sup>プラス</sup>

大きな部屋でいっぱい遊びませんか?  
朝日丘の子育てサポーターさんの見守りの中、  
季節の遊びや自由遊びなどができます。



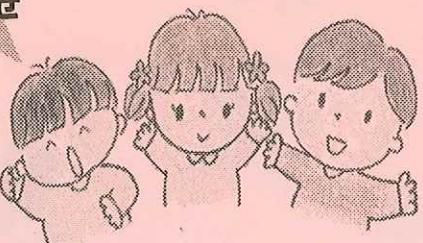
絵本の  
読み聞かせ

季節の遊び

おもちゃ  
コーナー

お絵かき  
コーナー

親子制作  
など



日 時 毎月17日 10:00~11:30

会 場 多目的ホール（一番大きなお部屋です）

対 象 未就学児と保護者

申込み 当日、直接交流館へ

参加費 無料

\* 日にち、会場の変更や内容により申込・参加費が必要な場合があります

## 次回からの予定

1月17日（金）親子あそび

2月16日（日）人形劇

\*都合により、講座内容が変更になる場合があります。

朝日丘交流館 HP →



公益財団法人

豊田市文化振興財団



【問合せ】朝日丘交流館 電話 34-1561

Fax:34-1569 e-mail : ph-asahigaoka@city.toyota.aichi.jp



# ボーイスカウト 豊田16団だより どんぐり

発行：豊田16団広報部 団委員長 岡田 耕一

bl6\_ty@hm4.aitai.ne.jp  
<https://toyota16-beaver.jimdofree.com/>朝日丘地区  
中心に活動中QRコードの  
ホームページ  
よりお問合せ  
ください。→

## NEWS

### 団からの活動報告

#### 豊田16団 育成会中間総会が行われました 9月22日(日) (朝日丘交流館)

各表彰に引き続き、令和6年度前期活動報告が各隊より行われました。  
ご参加ありがとうございました。

カブ隊写真コンテスト  
も実施しました！

笑顔が素敵で賞  
うさぎ 三船くるみさん  
料理がデリシャスで賞  
うさぎ 平尾はるきさん  
フレンド☆キラリ賞  
うさぎ 佐藤みおさん  
世紀の大冒険賞  
くま 石井なほかさん



#### 表彰

- 愛知連盟頭彰／岡田真由さん(ローバー隊スカウト)
- 日本連盟特別年功章  
20年西口高弘さん  
15年北村憲弘さん 神谷彰一さん 竹下喜博さん
- 団指導者愛知連盟指導者年次表彰  
5年 原田裕子さん 奥山智司さん 10年 羽根田賢さん
- ビーバー隊発足35年表彰／豊田16団ビーバー隊
- ローバー隊発足40年表彰／豊田16団ローバー隊
- 愛知県連有功章／北村憲弘さん
- 文化振興財団大会 青少年育成奨励章／羽根田賢さん
- ボーイスカウト豊田地区協議会組織拡充頭彰／  
豊田16団ビーバー隊



### ボーイスカウト講習会のご案内

ボーイスカウトって野外活動をするだけなの？ スカウトの成長はあなたの研修から！  
開催日時 11月17日(日) 会場：豊田市青少年センター 対象：満18歳以上

ボーイスカウトがどのような活動をしているのか！  
スカウトたちの成長に貢献するための教育法や考え方など、体験を交えて楽しく学びます。冒険と挑戦の場  
ボーイスカウトの魅力をのぞいてみませんか？

※詳細、お申し込みは各隊隊長へ



### ベンチャー隊 能登半島災害復興ボランティア 8月8日(木)～10日(土) (石川県能登半島)

石川の人たちの力になる！  
高校生年代のスカウトが、石川能登半島の  
災害復興ボランティアに参加しました。



がれきの中から  
おじいさんの結婚写真を発見↑  
↑お寺の傾きをジャッキ  
で調整しています。

実際に自分たちの足で現地に入り、まず感じたのは  
思った以上に復興が進んでいないことだったそうです。  
自分たちが見たこと感じたこと、状況を広く伝える  
それが自分たちの使命だと話してくれました。

#### 8月度

#### ローバー隊 (18歳から25歳まで年代)

- ① CIRCUS 定例会 8/17～18 樹木神社
- ② 隊会議 8/26 スカウトハウス

#### 9月度

- ① RV・VS 交流会 9/21～23 上郷コミュニティセンター
- ② 海プロジェクト～リベンジ～ 9/17～19 沖縄恩納村
- ③ 豊田南ライオンズクラブ献血奉仕 9/28 メグリア本店



←悪天候で残念でしたが、サンゴの植樹  
を目的に海プロジェクトを再び行いました。  
自分たちのプロジェクトを自ら組み立てています！



### 活動報告

#### ベンチャー隊 (高校生 年代)

- ① 第3回ボーイスカウト東海4県連盟  
合同野営大会 8/2～7 モンテウス飛騨位山
- ② 能登半島災害復興ボランティア  
8/8～10 石川県能登半島

#### 8月度

#### 9月度

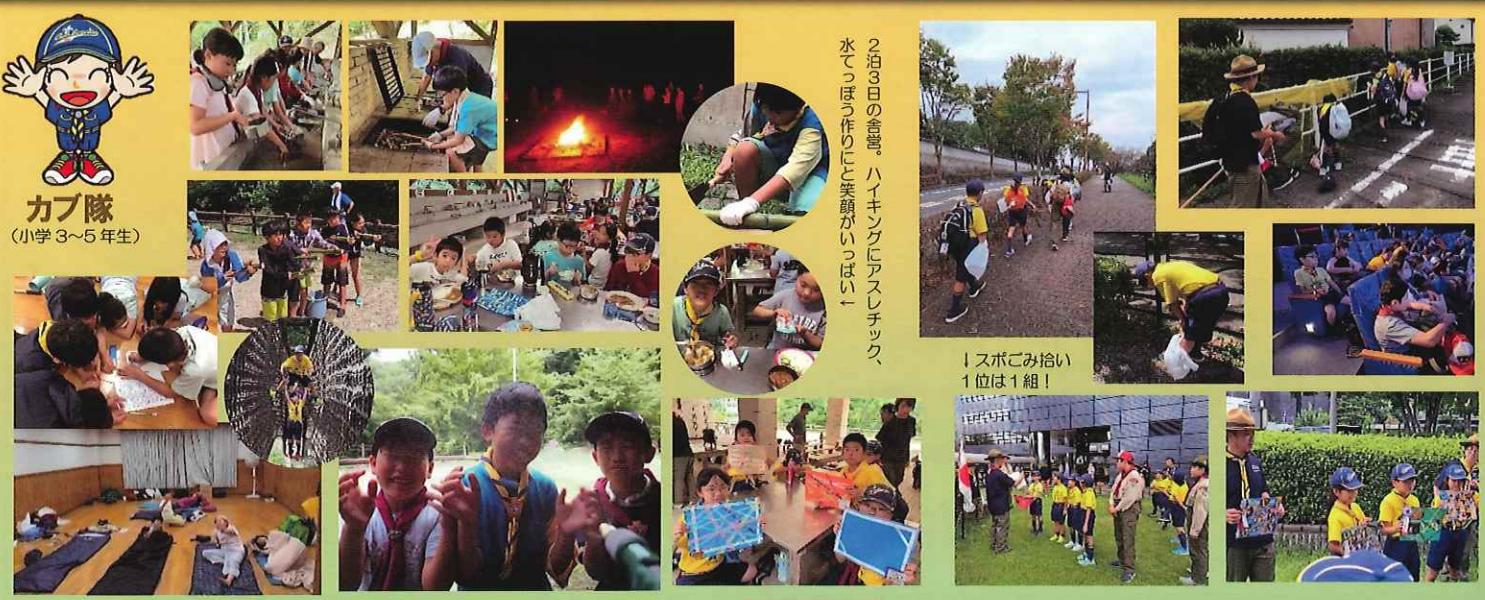


300人以上の高校生スカウトが高山市に集まり6日間の野営大会が行われました。大きな荷物を背負い、豊田市から電車でさあ出発！背丈ほどの葦を倒してキャンプサイトを作りました。他地区のスカウトとも交流を深め充実した大会となりました。





サイエンスショー  
とプラネタリウム



ボーイ隊

(小学6~中学生 年代)



# 青推協だより

No. 78

回覧

発行日 令和6年11月  
発行者 豊田市青少年健全育成推進協議会  
豊田市西町3丁目60番地  
豊田市こども・若者政策課内  
Tel. (0565)34-6630

## 少年の主張愛知県大会

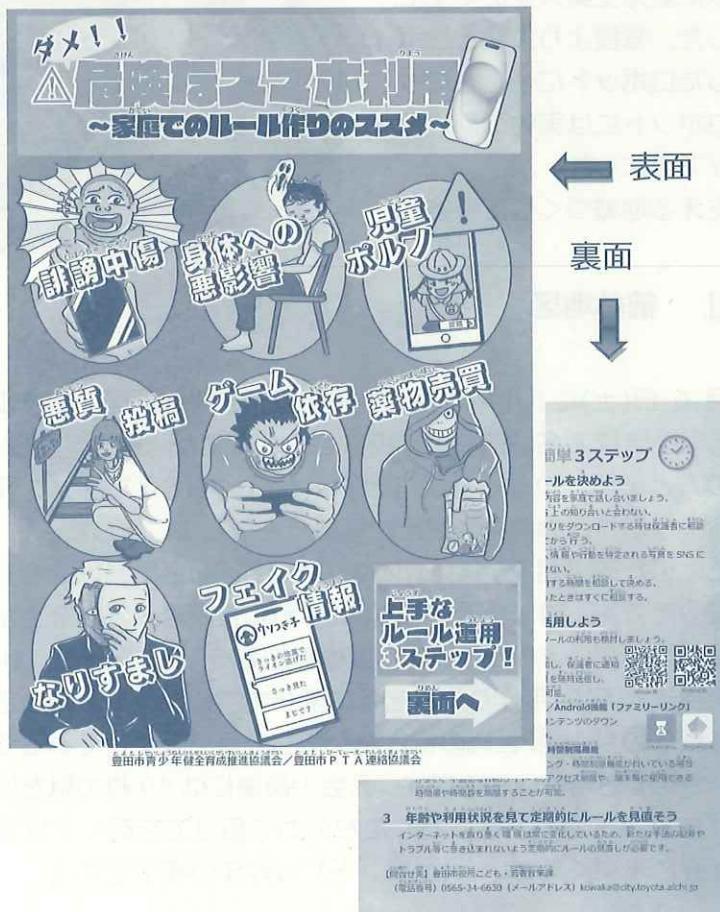
令和6年度少年の主張 愛知県大会が8月23日（金）に新城地域文化広場で開催され、豊田市からは小原中学校3年 横目 芽里奈さんが選ばれ、出場しました。1番目の発表でしたが、緊張することなく堂々としていて、豊田市の代表としてとても立派な発表をされました。

### 【これまでの経緯】

- ◆ 6月 8日（土） 豊田市民文化会館小ホールにて豊田市中学生の主張発表大会を開催 優秀賞5名を推薦
- ◆ 7月 2日（火） 西三河地区作文審査会にて愛知県大会代表を決定
- ◆ 8月23日（金） 新城地域文化広場にて少年の主張 愛知県大会 開催  
(発表者14名のうち豊田市から1名出場)  
☆小原中学校 横目 芽里奈さん 『幸せを届けるために』 奨励賞  
※賞の内訳：最優秀賞（1名）、優秀賞（4名）、共感賞（1名）、奨励賞（全員）

## スマホ利用の啓発チラシをリニューアルしました！

2015年2月より、青推協と市P連の共催で「豊田のルール4か条」としてスマホ利用の啓発チラシを発行してまいりましたが、このたびスマホの利用方法も変わってきており、現状に即した啓発をしていくため、リニューアルいたしました。



裏面には主に下記のようなことが書かれています。詳しくは下記QRコードをご参照ください。

表面

裏面

### ダメ！！危険なスマホ利用 ～家庭でのルール作りのススメ～ 各家庭でのスマホルールの作り方

#### 「簡単3ステップ」

- ① 家族で話し合いながらルールを決めよう
- ② ルールに沿ったツールを活用しよう
- ③ 年齢や利用状況を見て定期的にルールを見直そう



← 詳しくはこちらを！

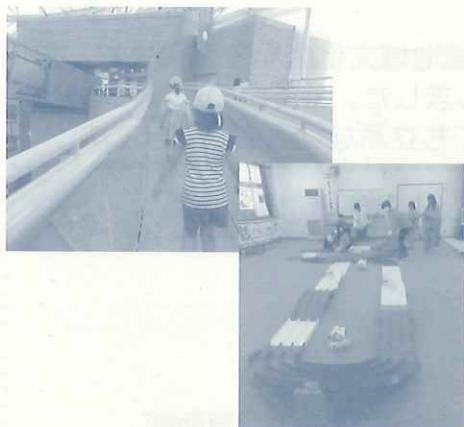


# 各地区の青少年育成事業活動紹介

青推協では、各地区における青少年の育成事業を行っています。「話してつなごう 家族のわ」をスローガンに、青少年の健やかな成長とそれを支える地域社会づくりを促進します。

抜粋した3地区での取り組みの様子をご紹介させていただきます。

## ☆ 「児童センターで学ぼう」「あさひまつり 2024」 旭地区



8月4日長久手市にある愛知県児童総合センターで、親子参加による、視察研修を実施しました。子どもたちは施設内のプログラムに沿って大いに遊んでもらい、「とても楽しかった」と感想をもらいました。部会員は施設見学を通して、イベント発案や企画ヒントがたくさん得られ、今後の地域活動に大いに役立てられそうとのことで、とても有意義な研修になったと好評でした。

11月3日には旭交流館周辺で「あさひまつり 2024」が開催されます。モルック体験、水消火器体験やスタンプラリーなどいろいろなイベントが企画されている中、青少年部会は、昨年に続きWRC啓発の一環として、ミニ4駆のレーシングコースを作り、親子で楽しんでもらう予定です。(写真(下)は昨年の様子です。)

## ☆ 「社会を明るくする運動」「野外課題活動」 保見地区

6月15日保見交流館多目的ホールにて“社会を明るくする運動”を行いました。

小中高生6名による地域を明るくしてくれる力強い意見発表と共にアトラクションの部ではWE LOVEとよたのサポーターとしても大活躍している豊田大谷高校ダンス部による演技を披露していただき、大盛況で無事終えることができました。

8月9日には野外課題活動として、小学生を対象に愛知工業大学の学生によるロボットミュージアムを開催していただきました。教授より人間とロボットとの関りをはじめ、学生たちが手掛けて作成したロボットに子どもたちも興味津々でした。特に水中を優雅に泳ぐマンタロボットには実物の動きと同じで、感動と共に時間を忘れるほど楽しむことができました。

保見地区の子どもたちの健やかな成長とそれを支える地域づくりに今後も推進していきます。



## ☆ 「小中学生の意見発表」「新春凧あげ大会」 前林地区



7月6日(土)に「小中学生の意見発表」を開催。堤小学校2名、駒場小学校2名、前林中学校6名の代表者が、家族、学校、地域の方との関わりなど身近な出来事を通して考えた意見を発表。新鮮な切り口の意見や提言に気持ちを新たにしました。

また、来たる1月26日(日)には「第29回新春凧あげ大会」を開催予定です。コロナ禍で2年間中断した際は存続か廃止かの議論も飛び交いましたが、昨年度は参加者50名、同行者110名の規模まで回復。手作りの凧を手に前林中学校グラウンド内を走り回る親子の姿や、多世代の皆さんのが楽しそうに談笑している姿は、いつ見ても嬉しいものです。大会の最後には40枚の凧を横に繋げたアーチカイトをこどもたちの力を借りて空高く上げます。是非ご来場ください。(写真(下)は昨年の様子です。)